

## ○WebEx 利用者編 (PC から WebEx への接続)

### ・会議室への接続

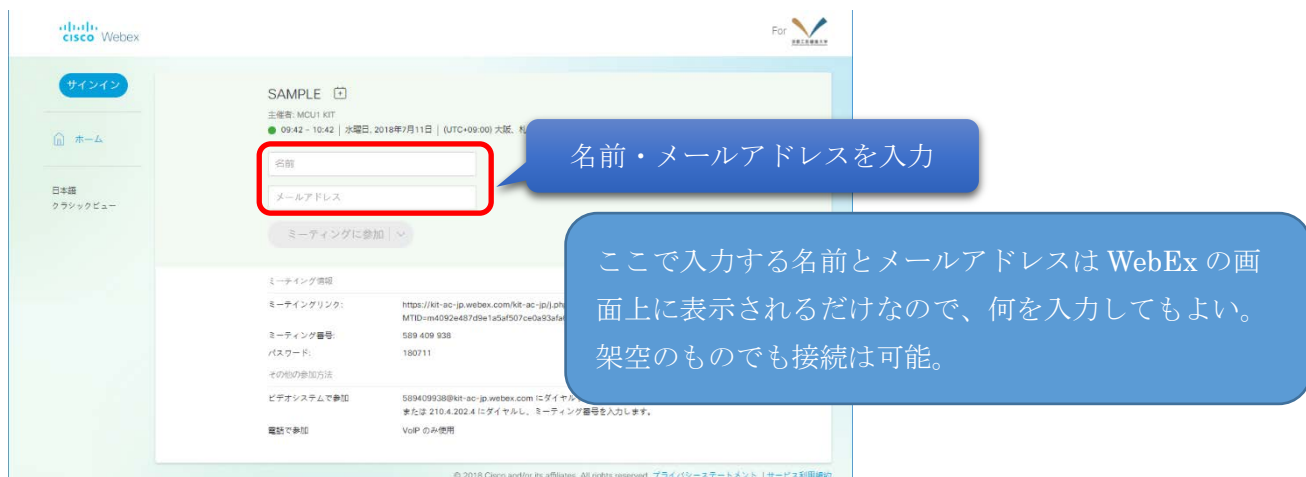
1. ブラウザを起動し、「https://kit-ac-jp.webex.com」を開く
2. 会議室番号を入力し、「参加」をクリックする



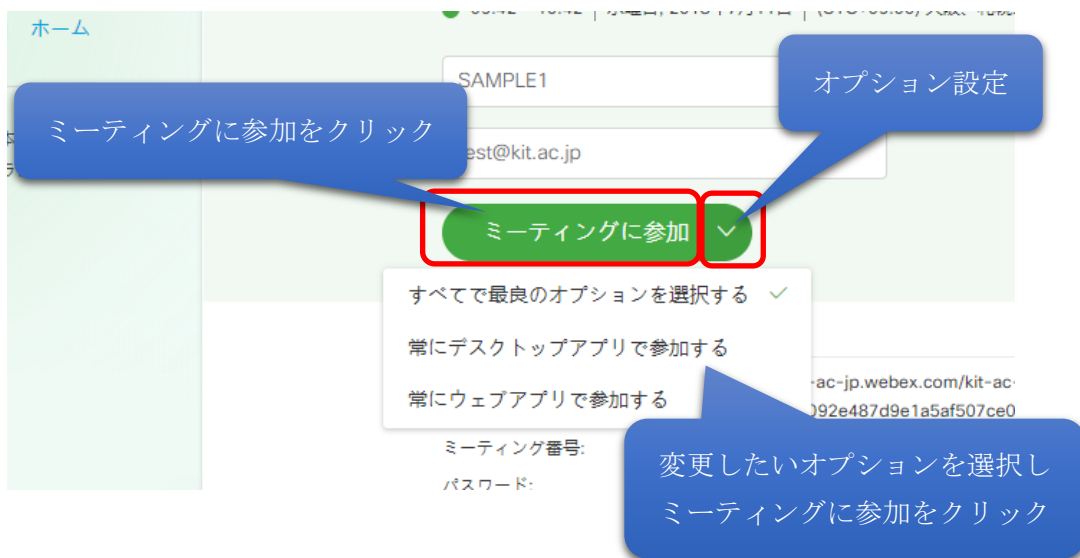
3. パスワードを入力する



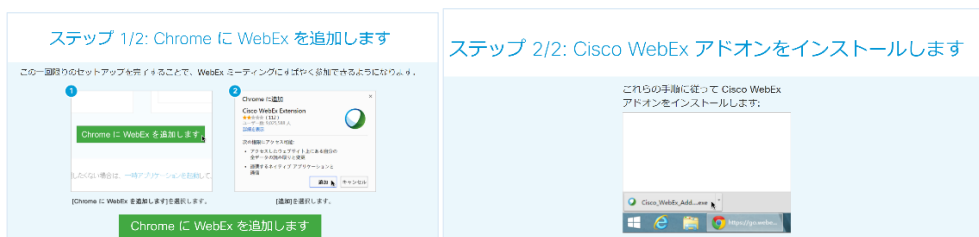
4. 名前とメールアドレスを入力する



5. 項目を入力後、「ミーティングに参加」をクリックする。ボタンの右にある「V」をクリックするとデスクトップアプリで参加するかウェブアプリで参加するかを選択できる。デフォルトでは、ブラウザや環境にあわせて自動的に選択される。



初めてデスクトップアプリで接続する場合、プラグインのインストールが必要になるため、画面の指示に従いプラグインを導入する

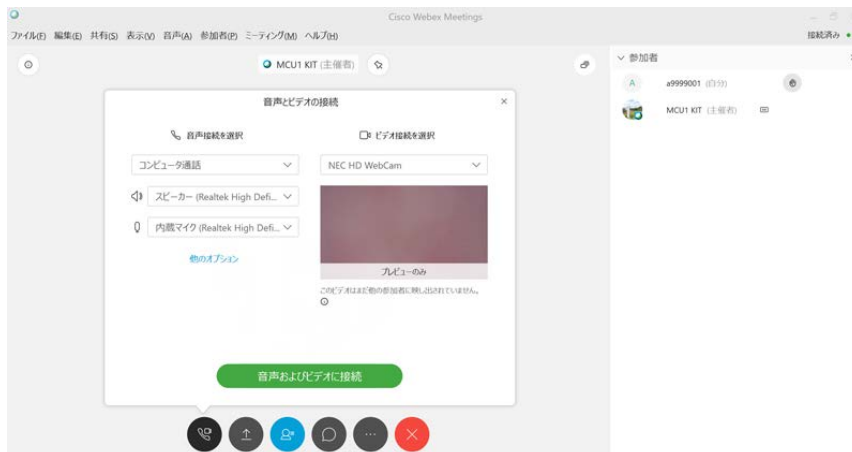


ブラウザのバージョンによっては次の画面が表示され「一時アプリケーションを実行」をクリックするとセキュリティ警告が表示され、「実行」をクリックするとアプリケーションが自動的にダウンロード・起動する。この場合、アプリケーションはインストールされるわけではなく、ミーティング終了後に削除される。



## 6. WebEx クライアントが起動する

### ○デスクトップアプリ




### ○ウェブアプリ



## 7. 音声を送受信するため音声に接続してビデオを開始をクリックする。



※主催者がミーティングを開始していない場合は音声に接続してビデオを開始のポップアップが表示されない。  
主催者がミーティングを開始した後に  をクリックすると表示される。

8. 操作ボタンを使うと、画面の共有やチャットをすることができる  
コンテンツを共有する



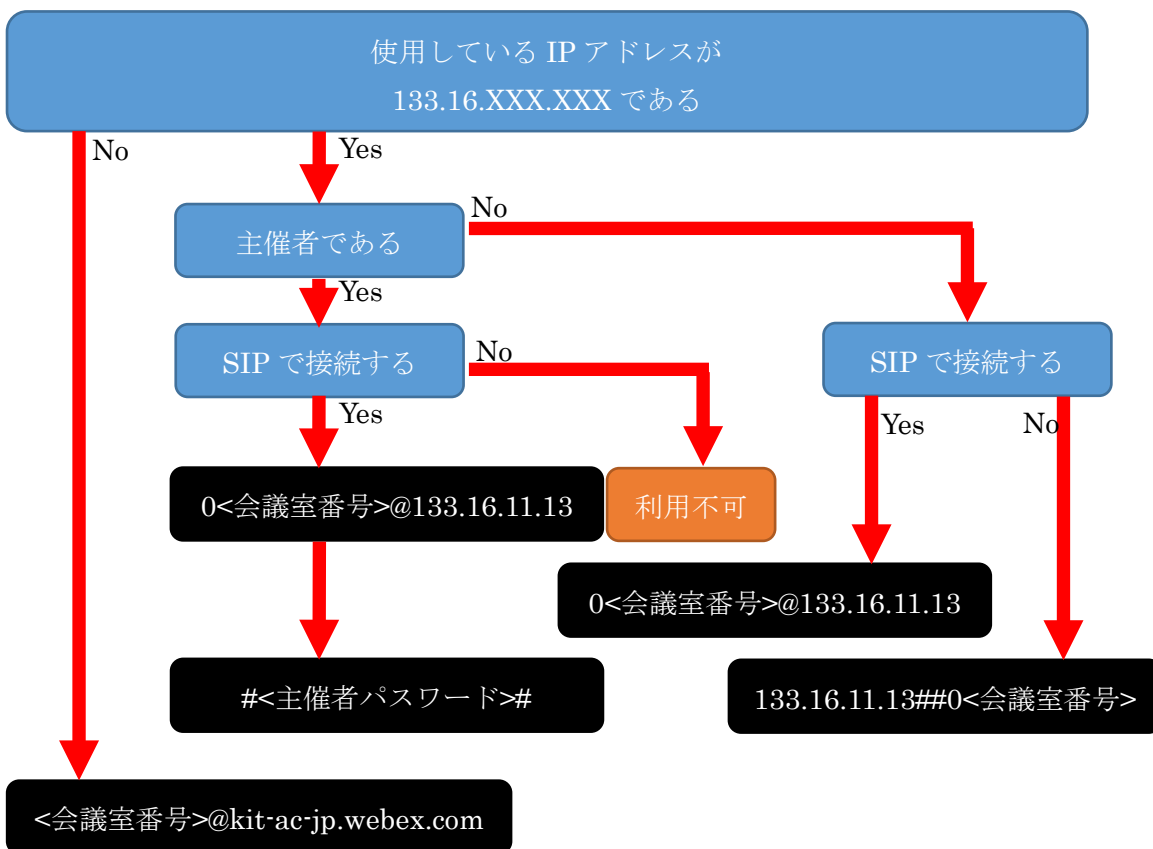
チャット機能を使用する



WebEx のバージョンアップにより画面デザイン、レイアウトが変更される場合があります。

## ○WebEx 利用者編（ハードウェア Polycom からの接続）

ここでは、ハードウェアの Polycom（HDX7000、HDX8000、Real Presence Group 500 から WebEx へ接続する方法について記載しています。次のチャートで得られたダイヤル文字列で接続してください。



\* 学内からの接続で、H.323 の場合、Cisco の Interworking と Polycom の相性により、主催者で接続できません。

\* 0<会議室番号>は会議室番号が 533 123 568 の場合、「0533123568」となります。

\* 主催者パスワードの入力は、DTMF 信号で送信します。DTMF で主催者パスワードを出力後、#を出力してください。通常、#を入力すると DTMF 信号が出力できます。その場合は、# 主催者パスワード #になります。

\* 画面レイアウトの変更は、Far End Camera Control もしくは DTMF 信号の「8」と「2」で変更できます。